

# COI-NEXT

## 都市型ヘルスコモンズ共創拠点

### マッチングフォーラム in 東工大

開催日時

2023年1月24日(火) 13:30-16:40

大学病院との協働によりウェルビーイングの実現に取り組む東工大の活動を知っていただき、プロジェクトの活性化のため若手研究者が新たに参加するきっかけになることを目指します。

教員・研究者の技術的・人材的シーズをマッチングし、分野を超えた分野融合研究チームの構築を目指します。

#### JST 共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)

「誰もが参加し繋がることでウェルビーイングを実現する都市型ヘルスコモンズ共創拠点」を目指すもの

高齢化や核家族化が顕著な都市圏では、多くの人が病気をきっかけにそれまでの暮らしに戻ることができないのではないかと不安に思っています。すべての人たちが病中・病後の暮らしの中でも、自分らしく健康で豊かに過ごせる社会を実現するため、本学は、慶應義塾大学・東京医科歯科大学・理化学研究所を始め、多様な企業、地域の病院、自治体と協力して、一人ひとりに寄り添うメディカル、ヘルスケア、介護の実現に取り組んでいます。

#### 公開フォーラム

13:00-14:55

##### ■参加対象者

研究者、企業の方、学生、一般の方  
(どなたでもご参加いただけます。)

##### ■会場 ハイブリッド開催

東工大蔵前会館および Zoom による配信

#### 共創マッチングフォーラム

15:15-16:40

##### ■参加対象者

東京工業大学、慶應義塾大学、東京医科歯科大学、  
理化学研究所の教職員  
(秘密保持同意書にご署名いただけます。)

##### ■会場

東工大蔵前会館 (大岡山駅から徒歩 1 分)

#### 申込方法

下記 URL よりお申し込みください。

URL : <https://tokyotech-i.co.jp/coi-next-hcc2023>



#### 参加費

無料



主催 | COI-NEXT 「都市型ヘルスコモンズ共創拠点」  
マッチングフォーラム in 東工大 実行委員会

共催 | 東京工業大学 研究・産学連携本部  
未来社会 DESIGN 機構  
イノベーションデザイン機構

問い合わせ先

COI-NEXT 「都市型ヘルスコモンズ共創拠点」  
東京工業大学事務局

TEL : 03-5734-3552  
Email : [coi-next@bi.c.titech.ac.jp](mailto:coi-next@bi.c.titech.ac.jp)

## 都市型ヘルスcommons共創拠点 マatchingフォーラム | プログラム

## 公開フォーラム

受付  
13:00-13:30

開会挨拶  
13:30-13:35

東京工業大学 理事・副学長(研究担当) 渡辺 治

第一部  
13:35-14:05

COI-NEXT 都市型ヘルスcommons共創拠点の概説  
慶應義塾大学医学部 教授/拠点プロジェクトリーダー 中村 雅也  
「私たちが目指すヘルスcommons共生社会とは」

第二部  
14:05-14:50

東工大による活動報告(各報告10分程度)  
(1) 情報理工学院 教授 篠田 浩一  
「AIを用いた認知症・うつ病診断・治療に貢献する総合評価法の開発」  
(2) 工学院 教授 西田 佳史  
「情報技術を活用した高齢者生活支援技術の開発と生活フィールドによる評価」  
(3) 情報理工学院 教授 三宅 美博  
「AI/IoTとロボティクスによる早期診断技術、リハビリ支援技術の研究開発と社会実装」  
(4) 環境・社会理工学院 教授 梶川 裕矢  
「科学的指標を用いたESG投資のSDGs推進への貢献分析」

閉会挨拶  
14:50-14:55

東京工業大学 副学長(研究企画担当) 桑田 薫

休憩(20分)

## 共創マatchingフォーラム

15:15-16:40

テーマ別ミーティング

秘密保持同意書をご提出の上、関心のあるテーマや技術毎に分かれた会場に移動して、担当者とディスカッションを行います。

- テーマ A. 深層学習によるパターン認識を用いた医療情報の解析
- テーマ B. 福祉・介護機器開発のための模擬環境における生活観察
- テーマ C. 超早期診断技術とVR、ロボットを使ったリハビリ
- テーマ D. 健康・医療・介護データの共有と事業化、ESG投資のインパクト評価
- テーマ E. 新規共同研究プロジェクト創出のための支援(研究から事業化支援まで)

今後の新型コロナウイルス感染拡大状況等に応じて、プログラムに変更が生じる可能性があります。



本イベントは、JST共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)「誰もが参加し繋がることでウェルビーイングを実現する都市型ヘルスcommons拠点」(代表機関：慶應義塾大学 PL：中村雅也教授)の支援を受けております。( Grant番号 JPMJPF2101)